令和３年度

事　業　報　告　書
（第４四半期）

法人本部　・・・・・・・・・・・・・・・・・　１Ｐ

特別養護老人ホーム笑寿苑・・・・・・・・・　２Ｐ

養護老人ホーム宇寿荘　　・・・・・・・・・　５Ｐ

デイサービスセンター愛あいの家・・・・・　８Ｐ

ヘルパーステーションかも・・・・・・・・・１０Ｐ

加茂デイサービスセンター・・・・・・・・・１２Ｐ

デイサービスセンターほほえみ・・・・・・１４Ｐ

かも福祉会居宅介護支援事業所・・・・・・１６Ｐ

かも社会就労センター・・・・・・・・・・・１８Ｐ

障害者相談支援事業所・・・・・・・・・・・２１Ｐ

つつじホール事業　　・・・・・・・・・・・２２Ｐ

加茂健康福祉センターかもてらす・・・・・２４Ｐ

社会福祉法人　かも福祉会

法人本部

１．理事会、評議員会の開催状況

会　議	開催日	主 な 内 容
理 事 会	6 月 10 日	令和 2 年度事業報告及び令和 2 年度決算、第 3 期中期経営計画、運営規程の一部改正、評議員会の招集他
	6 月 28 日	理事長・常務理事の選任、第 3 期中期経営計画
	12 月 9 日	補正予算、嘱託職員、臨時職員賃金改定、運営規程の一部改正、評議員会の招集他
	3 月 10 日	令和 3 年度補正予算、令和 4 年度事業計画及び当初予算、処遇改善給付金規程の制定、運営規程の一部改正、評議員会の招集他
評議員会	6 月 28 日	令和 2 年度事業報告及び令和 2 年度決算、第 3 期中期経営計画、次期役員の選任
	12 月 17 日	補正予算、嘱託職員、臨時職員賃金改定他
	3 月 24 日	令和 3 年度補正予算、令和 4 年度事業計画及び令和 4 年度当初予算

２．監事監査

４回（6/1・2、8/20、12/2、3/22）

３．評議員選任、解任委員会（6/15）

４．内部監査

４回（5/26、8/11、11/30、3/16）

５．運営会議（管理者以上）

４回（5/26、8/11、11/25、2/21）

６．部長会　適宜開催

７．全体職員研修

5 月	交通安全について（中止）
8 月・12 月・2 月	救急法について　（各事業所にて実施）
1 月	感染症について　（中止）

８．遊和会事業（互助会）

・軽スポーツ大会(ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ)(中止)　納涼祭（中止）　会食会(夜なべ会)(中止)　新年会(中止)

９．社会福祉法人連絡会　研修会　9/24

１０．その他の実施事業

・ふれあい祭り（中止）

・職員採用試験の実施　　7 月 24 日、9 月 17 日（登用試験）、2 月 11 日

１１．広報事業

・ホームページ更新　随時

【考察】

社会福祉法人連絡会による地域貢献活動については、引き続き「身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業」や「うんなん福祉・安全サポーター」防犯活動事業に取り組んだ。

特別養護老人ホーム　笑寿苑

（入所定員：長期 50 名、短期 10 名、地域密着型 20 名）

１．　入居者等の状況（令和 4 年 3 月 31 日現在）

出　身　地		小計	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
雲南市	加茂町	38			10	14	14
	大東町	22			5	8	9
	木次町	4				2	2
	三刀屋町	2			1	1	0
	掛合町						
	吉田町						
出雲市		1				1	
松江市		1				1	
合　　計		68			16	27	25

２．入居者の年齢構成（令和 4 年 3 月 31 日現在）

年齢構成	人数
100 歳以上	1 名
90 歳～99 歳	38 名
80 歳～89 歳	23 名
70 歳～79 歳	6 名
60 歳～69 歳	0 名

最高齢　100 歳、　平均年齢　89.9 歳【前年度　88.9 歳】、平均介護度　4.1【前年度　4.0】

３．年度中の入居者移動状況

入苑者数	15 名【前年度 20 名】
退苑者数	16 名【前年度 18 名】

４．短期入所利用者数

月	利用者数	利用延べ日数	稼働率
4 月	27 人	167 日	55.7%
5 月	32 人	202 日	65.2%
6 月	33 人	169 日	56.3%
7 月	35 人	208 日	67.1%
8 月	39 人	245 日	79.0%
9 月	36 人	268 日	89.3%
10 月	34 人	276 日	89.0%
11 月	37 人	266 日	88.7%

12 月	35 人	269 日	86.8%
1 月	32 人	262 日	84.5%
2 月	28 人	209 日	74.6%
3 月	27 人	201 日	64.8%

平均稼働率　75.1%【前年度　58.6%】

５．職員配置数

職　　種	合計	正規職員		臨時・嘱託
		専従	兼務	
施設長	1		1	
事務職員	5		5	
介護支援専門員	1		1	
生活相談員	1		1	
看護職員	6		2	4
機能訓練指導員	1		1	
介護職員	41	32		9
管理栄養士	1		1	
介助員	2			2
夜間警備員	3			3
合　計	62	32	12	18

６．事業収入

①　笑寿苑（単位：千円）　　前年対比：102.7%　　計画対比：102.3%

年度	介護報酬	利用者負担金	居住費補足給付	居住費利用者負担	食費補足給付	食費利用者負担	合　計
2 年度	204,908	22,829	12,705	16,539	17,205	16,177	290,363
計 画	205,338	22,809	12,733	16,646	16,764	17,326	291,616
3 年度	210,128	23,422	11,855	18,495	14,464	19,882	298,246

②　短期入所（単位：千円）　前年対比：126.9%　　計画対比：81.9%

年度	介護報酬	利用者負担金	滞在費補足給付	滞在費利用者負担	食費補足給付	食費利用者負担	合　計
2 年度	16,489	1,834	268	2,262	292	2,293	23,438
計 画	25,574	2,831	365	3,523	417	3,583	36,293
3 年度	20,832	2,337	391	2,828	349	2,997	29,734

７．行事・事業の実施状況

月	行事・事業
4 月	花見ドライブ、かも福祉会新人研修
5 月	柏餅作り、加茂中学校奉仕活動
6 月	笹巻き作り、おやつ作り
7 月	流しそうめん、すいか割り、感染委員会研修

8月	かき氷作り
9月	敬老祝賀会（各通り毎）、お団子作り、救急法研修会、郵便局長会奉仕作業
10月	ショート焼き芋作り、ユニット運動会
11月	おやつバイキング、紅葉ドライブ
12月	忘年会、クリスマス会、苑内コロナ研修会、雲南保健所コロナ対策指導
1月	ユニット新年会
2月	節分祭
3月	ひな祭り会、避難訓練、退公連加茂女性部古布寄贈

※ちょっこし外出～新型コロナウイルス感染防止の為、中止
※笑笑（にこにこ）便り　年4回発行

８．各種研修会及び会議への出席状況
・高齢者虐待防止研修、　人権・権利擁護研修
・新型コロナウイルス感染症対策研修、　救命救急法研修
・運営推進会議　隔月
・職員会議、主任者会議　毎月　　・各種委員会　随時

【考　察】
１．収入について
・事業収入について、全体では前年対比104.5%　計画対比100.0%であった。
昨年度は短期入所事業の利用定員を抑えての運営となった為、著しく収入が落ち込んでしまったが、今年度は概ね計画通りであった。
今後も引き続き、良質なサービスが提供できる体制を整え、経営の安定につなげたい。
２．施設サービスについて
・コロナ禍で利用者様に行動制限が掛かったり、職員側も感染予防を徹底しなければならないことなどから、ケアにおいて様々な困難が生じた一年であった。今後も厳しい状況が続くが、医療、看護、介護の連携を密にして安心安全なサービス提供に努めたい。
３．資質向上の取り組みについて
・笑寿苑内実践研究発表大会を行った。各通り毎にそれぞれテーマを決めて、取り組んだことを発表することが出来た。この取り組みを実践することで、日々の目標が明確になり、職員間や多職種のチームワークが強化された。今後も定期開催することで、今迄のケアを振り返りながら職員個々のレベルアップを図り、施設サービスの向上につなげたい。
４．感染症について
・新型コロナウイルス感染症が全国的に高止まりしており、現在でも施設行事の中止が続いている。そのような中で、少しでも利用者様に楽しんでいただけるよう、少グループで楽しめる企画を考えながら実践していきたい。

養護老人ホーム　宇寿荘

（入所定員：80 名）

１．入所等の状況（令和 4 年 3 月 31 日現在）

出身地	小計	非該当	要支援	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
雲南市	73	20	16	15	8	6	3	5
奥出雲町	3		2	1				
出雲市	2	2						
合計	78	22	18	16	8	6	3	5

２．入居者の年齢構成（令和 4 年 3 月 31 日現在）

年齢構成	人数
100 歳～	2 名
90 歳～99 歳	27 名
80 歳～89 歳	24 名
70 歳～79 歳	23 名
60 歳～69 歳	2 名

最高齢　101 歳、　平均年齢　85.3 歳

３．入所者等の実績（令和 4 年 3 月 31 日現在）

	入所者数	退所者数	平均入所数	稼働率
2 年度	16 人	19 人	75.4 人	94.3%
3 年度	10 人	7 人	78.6 人	98.3%

４．事業収入（単位：千円）　前年対比：102.7%　計画対比：101.5%

	介護保険事業	老人福祉事業	合計
2 年度	83,124	140,365	223,489
計　画	85,059	141,027	226,086
3 年度	82,972	146,604	229,576

５．職員配置数（令和 4 年 3 月 31 日現在）

職　種	員　数	正規職員		臨時職員	パート職員
		専従	兼務		
施設長	1		1		
生活相談員	4		3		1
事務職	2			1	1
看護職員	3	1	1		1
機能訓練指導員	1	1			
支援員	16	1	7	7	1

介助員	2				2
管理栄養士	1		1		
夜間支援員	3				3
合　計	33	3	13	8	9

６．行事・事業の実施状況

4 月	花見	10 月	収穫祭
5 月	花見	11 月	避難訓練
6 月	健康診断	12 月	クリスマス会
7 月	避難訓練	1 月	新年祝賀会
8 月	七夕行事	2 月	節分、健康診断
9 月	敬老会	3 月	

７．　各種研修会及び会議への出席状況

・研修会

介護支援専門員実務者研修、人権・権利擁護研修、新型コロナウイルス感染症対策研修、重度化予防ケア研修

・職員会議、主任者会議　毎月　・各種委員会　随時

【考察】

１．事業収入について

・全体の事業収入は前年対比：102.7%　計画対比：101.5%であった。

・介護保険収入は、前年対比 99.8%、計画対比 97.5%であった。

・老人福祉事業収入は、前年対比 104.4%、計画対比 104.0%であった。前年度に対して入院数の減少と稼働率の上昇により収入増となった。

２．健康管理と生きがい活動について

・外出行事や外部との交流を伴う行事は自粛して、施設内での体操や小規模単位の行事などを中心に行った。

・新型コロナウィルス感染症対策として、面会制限や職員・利用者の手洗い・マスク着用などを徹底した。

３．人材育成の強化について

・新型コロナウイルス対策を中心に内部研修を月 1 回定期開催した。外部研修は Web 開催を中心に参加した。

・資格取得者は介護福祉士２名、介護支援専門員１名であった。

デイサービスセンター愛あいの家

（定員：12 名）

1．介護度別利用者数（累計）　　前年対比：105.3%

年度	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計	平均介護度
２年度	12	13	128	28	43	19	3	246	1.7
３年度	10	10	153	50	24	12	0	259	1.4

2．利用状況　　延べ利用者数　前年対比：115.0%

年度	開設日数	延べ利用者数	１月平均利用者数	１日平均利用者数
２年度	258 日	1,929 人	160.8 人	7.5 人
３年度	257 日	2,218 人	184.8 人	8.6 人

3．事業収入（単位：千円）前年対比：111.9%　計画対比：94.3%

年度	受託収入	その他	合計
２年度	17,357	0	17,357
計　画	20,613	0	20,613
３年度	19,430	0	19,430

4．職員配置状況（令和４年３月 31 日現在）

管理者	生活相談員	看護職員	介護職員
１名（兼務）	１名（兼務）	１名（兼務）	２名

5．事業の実施報告

４月	おやつ作り	10 月	調理レク（おやつ作り）
５月	園芸週刊	11 月	
６月	端午の節句（笹巻団子作り）	12 月	忘年会・鍋会食・クリスマス会
７月	行事食（焼きそば作り）	１月	新年お茶会
８月	七夕祭り会	２月	節分
９月		３月	ひな祭り

6．各種会議及び研修会への出席状況

各種会議

① 運営会議（随時）② 運営推進会議（2 回 書面）③ サービス担当者会議（毎月）

④ 職員会議（毎月）

各種研修会

新型コロナウィルス感染症対策研修、救命救急法研修、身体拘束防止研修

【考察】

１．利用者の確保と安定的な運営について

・事業収入は前年対比 111.9%　計画対比 94.3%であった。前年度より入院者数や退所者数が減少したため安定した利用者の確保が出来た。

２．職員の資質向上について

・宇寿荘と合同の内部研修会に参加した。外部研修については新型コロナウィルスの影響で実施できなかったため、リモートなどでの研修会に参加し資質向上に努めた。

・年２回の運営推進会議は新型コロナウィルス防止のため文書によって報告・意見聴取を行った。

３．利用者の安全と健康管理について

・新型コロナウィルスの感染対策として、利用者・職員の体調観察（検温・マスク・手指消毒・フロア換気）などの徹底に努めた。

ヘルパーステーションかも

１．介護度別利用者数（累計）　前年対比：　116.1%

【介護保険】

年　度	事　業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合　計	平　均 介護度
2 年度	24	28	51	42	64	40	8	16	273	1.86
3 年度	24	55	24	35	87	58	18	16	317	1.98

２．利用状況

【介護保険】　訪問回数前年対比：　118.0%　　開設日数　365 日

年　度	延べ利用人数	延べ訪問回数	1 月平均訪問回数	1 日平均訪問回数
2 年度	273 人	3,269 回	272.4 回	9.0 回
3 年度	317 人	3,856 回	321.3 回	10.6 回

【障害者総合支援ヘルプ】　訪問回数前年対比：70.1%　　開設日数　365 日

年　度	延べ利用人数	延べ訪問回数	1 月平均訪問回数	1 日平均訪問回数
2 年度	186 人	1,612 回	134.3 回	4.4 回
3 年度	156 人	1,130 回	94.2 回	3.1 回

３．事業収入（単位：千円）　前年対比：　103.5%　　計画対比：139.2%

年　度	介護報酬収入	負担金収入	自立支援給付費	外部受託収入	合　　計
2 年度	9,189	1,043	9,280	7,995	27,507
計　画	7,214	800	6,892	5,540	20,446
3 年度	12,278	1,351	7,187	7,641	28,457

４．職員配置状況（令和 3 年 3 月 31 日現在）

管理者（サ責兼務）	サービス提供責任者 （訪問介護員兼務）	登録ヘルパー（パート）
1 名	3 名	9 名（常勤換算 3 名）

５．会議の出席状況

ヘルパーミーティング（毎月）、雲南地域訪問部会・自立支援部会（随時）　各種委員会（随時）

６．研修会の出席状況

雲南地域訪問介護部会研修（1 回）　職場内研修（1 回）　職場外研修（5 回）

【考察】

１．介護保険事業について

今年度も入院、入所、終末期の利用者等で利用の変動は多かったが、短期利用者等積極的に受け入れた為、訪問回数も増加し、事業収入（13,629 千円）は前年（10,232 千円）対比で 133.2%となった。

２．自立支援事業について

利用者の長期入院があり、新規利用者もあったが、事業収入（7,187 千円）は前年（9,280 千円）対比で 77.4%となった。

３．外部サービスについて

宇寿荘と連携を図り訪問したが、訪問回数が減った為、事業収入（7,641 千円）は前年（7,995 千円）対比 95.6%となった。

４．利用者アンケートについて

利用者、家族共に「ヘルパーを利用して安心している」という結果だった。今後も更に利用満足度が高まるように努力していきたい。

５．広報誌による情報提供について

アンケート結果等を広報誌（年１回）に掲載し情報提供を行った。

６．登録ヘルパーの確保について

今後も人材確保に努めていきたい。

７．資質向上について

今年度はコロナの影響で研修会も殆ど開催されず一部しか参加出来なかった。職場内で出来る研修や復命研修を行い資質向上に努めた。

８．実習生の受け入れについて

コロナの影響もあり、受け入れも断った。今後も受け入れるメリットは少ない。

９．適切なケアの実施について

「自己評価」により振り返りを行ってケアの質を高め、また、ヘルパーミーティング等で情報共有を図り利用者の状態に適したケアの実施に努めた。

１０．感染症について

新型コロナウイルス感染症予防の為、検温、マスク、手洗い、嗽、手指消毒等充分気を付け利用者にも協力を得ながら訪問を行った。

１１．今後の課題について

介護保険の利用者は、施設入所の志向が高く、今後も在宅サービス利用者の減少や変動等が考えられる。また、ショートステイの利用が増えたり、終末期になってからの短期間利用が多くなっている状況である。障がい利用者の減少もある為、更に関係機関との連携を図り利用者の確保に努めたい。 今後も人材確保と資質向上を図り選ばれる事業を目指したい。

加茂デイサービスセンター

（定員：35 名）

１．介護度別利用者数（累計）　　前年対比：　90.7%

年　度	事　業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合　計	平　均 介護度
2 年度	9	63	162	225	334	113	73	0	979	1.76
3 年度	0	75	154	188	280	132	50	9	888	1.77

２．利用状況　　延べ利用者数　前年対比：　92.6%

年　度	開設日数	延べ利用者数	1 月平均利用者数	1 日平均利用者数
2 年度	307 日	8,730 人	727.5 人	28.4 人
3 年度	307 日	8,088 人	674.0 人	26.3 人

３．事業収入（単位：千円）　前年対比：　94.2%　　計画対比：　97.6%

年　度	報酬収入	負担金収入	食費等利用料収入	外部受託収入	合　計
2 年度	68,900	7,655	5,980	1,689	84,224
計　画	66,206	7,400	5,666	2,035	81,307
3 年度	64,731	7,444	5,280	1,919	79,374

４．職員配置状況（令和 4 年 3 月 31 日現在）

課　長 ※1	係　長 （看護･機能訓練･口腔兼務）	主　任 （生活相談員･口腔･介護職員兼務）	生活相談員 （介護職員兼務）	看護職員 （臨時･パート）	作業療法士
1 名	1 名	1 名	1 名	4 名 （常勤換算数 1.4 人）	1 名

介護職員　※2	送迎運転手
12 名（常勤換算数 8 人）	3 名（パート）

※1:管理者・生活相談員兼務
※2:介護職員（専従＝4 名、臨時職員＝2 名、パート=5 名（常勤換算 1 人）障害者雇用＝1 名）

５．事業の実施状況

（1）月別行事

月	事業名	月	事業名
4 月	花見ドライブ	10 月	運動会
5 月	つつじドライブ	11 月	紅葉ドライブ

6月	運動会	12月	忘年会・鍋会
7月	夏祭り	1月	初詣・初釜
8月	七夕	2月	節分
9月	敬老会・ショッピング	3月	河津桜ドライブ

（2）年間事業

事業名	回数	事業名	回数
広報誌	年4回発行	アンケートの実施	1回
家族会	実施せず	職員個人面談	2回
介護者の集い	8回	職場体験学習（中学生）	2名

（3）会議の出席状況

会議名	回数	会議名	回数
通所介護部会・管理者連絡会	2回	職員会、各委員会	12回
雲南市ケア会議	0回		

（4）研修会出席状況

研修会名	出席者数	研修会名	出席者数
通所介護部会研修（雲南・県）	3名	老施協県大会	0名
外部研修（人材育成）	4名	法人・デイ内研修・勉強会	7回

【考察】

1．事業収入について

・令和2年度は利用者数が例年以上に多かったが、令和3年度は徐々に減少した。また、7月には大雨により避難指示が出たため2日間営業を休止し、時短営業を1日行っている。
冬季に入り老健入所者が増えたことや亡くなられる方もおられた。3月にJAすずらんからの移行もあったが、前年度利用回数より減ることとなった。今年度も、認知症加算、中重度ケア体制加算が算定できたが減収となった。

2．職員の資質向上について

・外部研修・内部研修・オンライン研修など参加し、前年に比べて多く参加できた。
身体拘束・感染症(ｺﾛﾅ・ﾉﾛｳｲﾙｽ)などデイ職員内の研修を行い、資質向上に努めた。

3．ご家族との連携、支援

・家族会は実施しなかった。年4回の広報の他に感染予防や口腔ケア、リハビリ、排泄についてなど専門職の知識を生かしたお便りを発行し情報発信をおこなった。

4．感染症の影響について

・外出行事も食事会・遠足は感染予防のため中止した。ドライブは定期的に行えた。
・小学生の訪問、児童クラブとの交流する機会がもてなかった。
・町内のボランティアは感染予防に努めながら、受け入れをおこなった。

デイサービスセンターほほえみ

（定員：12 名）

１．介護度別利用者数（累計）　　前年対比：　104.0 ％

年　度	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合　計	平均介護度
２年度	9	0	61	81	63	22	12	248	2.27
３年度	1	0	76	100	61	19	1	258	2.09

２．利用状況　　延べ利用者数　前年対比：　103.6％

年　度	開設日数	延べ利用者数	１月平均利用者数	１日平均利用者数
２年度	307 日	2,552 人	212.7 人	8.3 人
３年度	307 日	2,644 人	220.3 人	8.6 人

３．事業収入（単位：千円）　前年対比：　102.1％　　計画対比：　96.2 ％

年　度	報酬収入	負担金収入	食費等利用料収入	合　　計
２年度	30,212	3,357	1,452	35,021
計　画	32,126	3,570	1,503	37,199
３年度	30,873	3,430	1,470	35,773

４．職員配置状況（令和４年３月 31 日現在）

課長（※1）	生活相談員	看護職員	介護職員（※2）	送迎運転手
１名	２名（介護兼務）	１名	2.8 名	３名（パート）

（※1）管理者・看護職員・生活相談員兼務
（※2）１名専従・２名臨時・パート常勤換算 0.5 名

５．事業の実施状況

（１）月別行事

月	事業名	月	事業名
４月	花見ドライブ（桜）	10 月	おかし作り
５月	花見ドライブ（つつじ）お菓子作り	11 月	ドライブ・花植え
６月	笹巻	12 月	忘年会（鍋会）
７月	カレー作り・避難訓練	１月	抹茶会
８月	七夕飾り	２月	ちらし寿司作り
９月	敬老会（ちらし寿司作り）	３月	ドライブ

（2）年間事業

事業名	回数	事業名	回数
広報誌	年 3 回発行	アンケートの実施	1 回
家族会	中止	職員個人面談	1 回
介護者の集い	8 回		

（3）地域交流事業

事業名	回数	事業名	回数
児童クラブ	0 回	チャレンジデー参加	0 回
保育園児交流	0 回	中学生職場体験	2 名
		チャレンジスクール	0 回

（4）会議の出席状況

会議名	回数	会議名	回数
サービス担当者会議	随時	職員会議	12 回
通所介護部会	2 回	集団指導	中止
雲南市ケア会議	0 回	ケース検討会	随時
運営推進会議	中止		

（5）研修会の出席状況

会議名	回数	会議名	回数
通所介護部会	2 名	法人・職場内研修	4 回
県老施協研修大会	0 名	権利擁護研修	2 回
		高齢者虐待研修	1 回

【考察】

1．事業収入について

・今年度は新規利用者の方より、入院、入所待ちでの利用や亡くなられる方が多かったが、全体では延べ利用回数が若干増えたことで事業収入は前年対比で 102.1%となった。

・入浴加算は 7 月から開始して半数の方を算定した。

・7 月については大雨の為、避難指示が出て 2 日間営業を休止した。

2．資質向上について

・外部研修はコロナ禍で限られた研修のみ参加したが、内部研修は動画配信によるオンライン研修であり、職員が一同に研修を受ける機会が増え資質向上が図られた。

3．地域や家族との連携

・運営推進会議は今年度も文章による報告のみとし、家族会も中止した。

・介護者の集いは感染予防をしながら開催した。

・アンケート調査の実施と年 3 回の広報誌を発行しご家族と連携を図った。

４．感染症について

・利用者については手洗い・嗽・消毒・マスクが定着し、食事以外はほぼマスク使用で活動に参加されている。外出行事についてはドライブのみ行った。

・外部の方との交流はなく、中学生の職場体験のみ来て頂いた。

・コロナ感染または濃厚接触者になった場合、業務に支障をきたすので職員もかなり気を使い感染予防に努めている。

かも福祉会 居宅介護支援事業所

1．ケアプラン作成数　　前年対比： 94.9 ％

年度	ケアプラン作成数(介護)	ケアプラン作成数(予防)	合　計	ケアプラン作成数(月平均)	ケアマネ1人当り作成数
2年度	1,457	218	1,675	139.6	34.9
3年度	1,332	258	1,590	132.5	33.1

2．介護度別ケアプラン作成数

年　度	事　業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合　計	平　均介護度
2年度	0	48	170	447	542	319	110	39	1,675	1.98
3年度	1	74	183	389	523	291	90	39	1,590	1.93

3．事業収入（単位：千円）　前年対比： 94.5 ％　計画対比： 84.6 ％

年　度	居宅介護支援介護料収入	包括支援C受託収入	訪問調査受託収入(※)	合　計
2年度	23,160	943	132（43件）	24,235
計　画	25,823	1,069	168（60件）	27,060
3年度	21,480	1,203	216（70件）	22,899

※の（　　）内は訪問調査件数

4．職員配置状況（令和4年3月31日現在）

係長（管理者）・主任介護支援専門員	介護支援専門員
1名	3名

5．会議・研修会

会議・研修会名	回数	会議・研修会名	回数
ミーティング	毎週	県・雲南ｹｱﾏﾈ協会・部会研修会	6回
福祉会全体研修（各事業所対応）	1回	地域ケア会議（包括支援C開催含）	7回
介護支援専門員(更新)関係研修	0回	事例検討会	1回
苦情・虐待・権利擁護研修会	1回	各連絡会・連携会議	3回

【考察】

1．介護のケアプラン作成数は、110件／月前後で推移した。前年度と比較すると、予防のケアプラン作成数は前年度より40件プラスとなっているが、介護のケアプラン件数については、125件マイナスとなっており、全体としてみても、件数、収入ともに減少している。

　新規依頼ついては、ご本人や家族から直接の相談、病院からの相談、包括支援センターからの相談ともに、積極的に受け入れを行ったものの、介護度の高い方の依頼が比較的少ないこと、また、入院、入所、死亡等により短期間で終了となるケースも多く、結果としては、件数が伸びない要因

になったと考えられる。今後も、引き続き積極的な受け入れを行うことで、件数と収入の増につながるよう努めたい。

２．訪問調査については、現在要介護認定有効期間が最長で４年間となっており、更新時期が重なった年度となったことから、件数、収入ともに増となっている。そのため、これについては、今後も年度により変動が大きいと考えられる。

３．Ｒ３年度も十分な感染症対策をとりながら業務を進めていく必要があった。感染拡大時には、訪問時間を短時間にする等の対策を行ったが、その分、サービスの質が低下しないよう努めた。今後も同様にサービスの質を確保しつつ、感染症対策に努めていく必要がある。

かも社会就労センター

（利用定員 30 名）

1．利用者数：30 名（男性 16 名・女性 14 名）（令和 4 年 3 月 31 日現在）
身体障害：5.5 名　知的障害：15.5 名　精神障害：8 名　難病：1 名

2．利用状況（平均年齢：52.3 歳・最高齢：78 歳・最年少：21 歳）前年対比：98.6%

年度	開所日数	延べ利用者数	1 月延べ利用者数	1 日当り利用数
2 年度	305 日	6,484 人	540.3 人	21.3 人
3 年度	307 日	6,392 人	532.7 人	20.8 人

3．受託加工取引業者と作業内容

株式会社　山光：自動車部品の加工	笑寿苑：洗濯・掃除
ナカバヤシ株式会社：ファイルの加工	雲南市役所：信書便事業（H25.3～）
協栄ファスナー：自動車部品の加工	JA：葬儀準備片づけ（H26.4～）
（株）ソノ：中心貼、ﾀｵﾙ・おしぼり袋詰め	ヒカリ電子：箱詰め作業
小早川製粉：のりかつお袋詰め（不定期）	シンメイ：食品カップ等袋詰め（H28.5～）
サンセイ電機：電気機械器具加工（R3.11～）	宇寿荘：洗濯（H29.10～）
寺西化学工業：マジック箱詰め（R2.10～）	

4．就労支援事業収入　加工賃売上高（単位：千円）　前年対比：103.9%　計画対比：114.1%

年　度	受託加工事業	清掃活動事業	葬儀準備事業	信書便事業	合　　計
2 年度	6,441	2,244	418	2,617	11,720
計　画	5,472	2,244	385	2,572	10,673
3 年度	6,841	2,244	473	2,624	12,182

5．事業収入（単位：千円）　前年対比：102.8%　計画対比：112.7%

年　度	訓練等給付費	利用者負担金	合　　計
2 年度	45,222	82	45,304
計　画	41,212	112	41,324
3 年度	46,462	112	46,574

6．行事・事業の実施状況

4 月	花見散策	10 月	実習生受入れ 4 名(ホームケア) 交通安全教室･チャレンジデー･職場実習 1 名
5 月	職員健康診断	11 月	実習生受入れ 2 名（トリニティ） 避難訓練･避難訓練
6 月	笹巻き・避難訓練	12 月	忘年会
7 月	茶話会･ワクチン接種	1 月	新年会

8月	ワクチン接種	2月	
9月		3月	土砂災害避難訓練･健康診断(永瀬医院)

7．会議の出席状況

会議名	回数	会議名	回数
雲南圏域総合支援協議会運営委員会	1回	雲南市ケア会議	1回
雲南市相談支援連絡会	7回	職員会議･ケース検討会	12回
就労支援専門部会	2回		

8．研修会の出席状況

研修会名	人数	研修会名	人数
人権･権利擁護研修	1名	ひきこもり支援研修会	1名
相談支援従事者現任研修	1名	高次脳機能障がい者支援研修	1名

9．職員配置状況（令和4年3月31日現在）

管理者	係長（相談支援専門員）	生活支援員	職業指導員	目標工賃達成指導員
1名	1名	9名 ＊内臨時1･パート6名	2名	1名（臨時）

＊生活支援員パート6名の内、3名は登録ヘルパーと兼務

【考察】

1．収入について

利用者数は30名(前年比△3名)。

就労支援事業収入はコロナ禍の影響で波はあるが、現場の交渉努力や新規開拓の作業も軌道に乗り、対前年比、計画対比とも上回ることができた。

事業収入は、退所者や精神障がい者の不穏対応に追われることも多かったが、支援会議を開催し本人の意見を傾聴し利用の継続に繋がるように努めている。

2．利用者対応について

就労意欲維持に繋がるように感染予防対策をしっかり行い、春・秋に近隣の花見ドライブ、松江市内へ研修旅行を実施した。忘新年会は屋内で実施しビンゴ大会で盛り上がった。

各学校、団体から年間６名、延１６日間実習生を受け入れ、障がいがある方と交流することで理解を深めて頂いた。また、就業生活支援センターと連携し一般就労に向けて２名、市内事業所において職場実習を行った。

3．感染症対策・安全対策について

毎日、全員朝礼時に、うがい、手洗い、消毒、マスク着用の注意喚起を行い、出勤時の体温を測定、記録し感染予防に努めた。年2回の避難訓練と施設南側が崖に面しているため土砂災害避難訓練を行った。朝夕送迎時の安全運転に努めた。

4．職員の資質向上について

コロナ禍で研修開催が減り、職員会議等でケース検討や市内の研修や会議には積極的に参加し、資質の向上に努めた。新人職員の定着や精神障がい者の対応等今後の課題となっている。

障害者相談支援事業

１．契約者数：30 名（男性 14 名・女性 16 名）（令和 4 年 3 月 31 日現在）
　障がい別内訳（身体障害：4.5 名　知的障害：17.5 名　精神障害：8 名）

２．利用状況　　延べ利用者数　前年対比：91.3%

年　度	開所日数	延べ利用者数	1 月延べ利用者数	1 日当たり利用数
2 年度	243 日	1,173 人	97.8 人	4.8 人
3 年度	243 日	1,071 人	89.3 人	4.4 人

３．事業収入　　前年対比：105.5%　　計画対比：127.7%　　（単位：千円）

年　度	計画相談支援給付費等(※)	合　　計
2 年度	4,245	4,245
計　画	3,508	3,508
3 年度	4,480	4,480

(※)計画相談支援給付費収入＋受託収入

４．職員配置状況（令和 4 年 3 月 31 日現在）

管理者（就労センターと兼務）	係長 （相談支援専門員）
1 名	1 名

【考察】
１．契約数 4 名増。サービスの安定した利用の継続ができないケースもあり相談対応に時間を要し関係機関と連携を図っている。
２．新規の相談も受けるが計画相談に繋がらないケースもあり、基幹相談支援センターとも連携を図り取り組んでいる。

つつじホール事業

1．つつじホール事業（月別利用回数）

	ミーティングルーム		研修室		葬　　儀 （研修室利用回数の内数）	
	2 年度	3 年度	2 年度	3 年度	2 年度	3 年度
4 月	7	10	3	10	3	10
5 月	7	6	7	6	7	6
6 月	10	4	4	4	4	4
7 月	7	6	5	6	5	6
8 月	5	8	5	8	5	8
9 月	6	3	5	3	5	3
10 月	5	1	5	1	5	1
11 月	5	10	4	10	4	10
12 月	4	5	4	4	4	4
1 月	9	5	9	5	9	5
2 月	5	7	5	7	5	7
3 月	6	7	6	7	6	7
合計	76	72	62	71	62	71

2．つつじホール事業利用料収入（千円）　　前年対比：114.2%　　計画対比：148.0%

	利用料収入	合計
2 年度	3,420	3,420
計　画	2,640	2,640
3 年度	3,906	3,906

【考察】

つつじホール事業について

葬儀の回数は前年より 9 件増え、家族葬で行われている。

ミーティングルームについては、以前からの団体で 1 回のみ利用があった。

駐車場が未舗装であり雨天時などの状態が悪い時は随時補修を行った。

事業収入集計（単位：千円）　　（進度率 100.0%）

事業所名	前年度	計　画	実　績	前年対比	計画対比
笑寿苑長期	290,363	291,616	298,246	102.7%	102.3%
笑寿苑短期	23,438	36,293	29,734	126.9%	81.9%
宇寿荘	223,489	226,086	229,576	102.7%	101.5%
愛あい	17,357	20,613	19,430	111.9%	94.3%
ヘルプ	27,507	20,446	28,457	103.5%	139.2%
加茂デイ	84,224	81,307	79,374	94.2%	97.6%
ほほえみ	35,021	37,199	35,773	102.1%	96.2%
居宅介護支援	24,235	27,060	22,899	94.5%	84.6%
就労センター	45,304	41,324	46,574	102.8%	112.7%
相談支援	4,245	3,508	4,480	105.5%	127.7%
つつじホール	3,420	2,640	3,906	114.2%	148.0%
合　　計	778,603	788,092	798,449	102.6%	101.3%

加茂健康福祉センター　かもてらす

１．入館者数　　前年対比：121.7%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R2	798	274	1,584	1,407	1,267	1,581	1,816	2,886	1,826	2,391	1,615	1,856	19,301
R3	1,808	1,762	1,739	2,726	2,147	2,050	2,558	2,513	1,881	1,285	1,208	1,803	23,480

【考察】

入館者数の年間合計は、前年度より 4,179 人増加し、前年対比で 121.7%となった。
令和 3 年度は、「新型コロナウイルス感染症」の流行に伴う休館措置など、入館者数に影響を与える要因が無かったことも影響し、前年度に比べると増加したが、流行前（H30 年度 31,049 人）と比較すると大幅な減となっており、「新型コロナウイルス感染症」の影響は少なからずともあると思われる。

２．入浴者数　　前年対比：122.2%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R2	630	182	1,098	822	744	1,053	1,224	1,298	1,283	1,255	1,194	1,306	12,089
R3	1,253	1,306	1,161	1,269	1,171	1,243	1,280	2,459	1,352	978	905	1,396	14,773

【考察】

入浴者数の年間合計は、前年度より 2,684 人増加し、前年対比で 122.2%となった。
令和 3 年度は、「新型コロナウイルス感染症」の流行に伴う入浴制限措置など、入浴者数に影響を与える要因が少なかったことも影響し、前年度に比べ増加したが、流行前（H30 年度 16,668 人）と比較すると大幅な減となっており、「新型コロナウイルス感染症」の影響は少なからずともあると思われる。
市民浴室利用については、市内の感染の状況を注視しつつ施設管理者として独自の判断で休止するなど浴室の利用に制限を加え、細心の注意を払いながら営業を行った。
なお、雲南市加茂健康福祉センター「かもてらす」の指定管理事業は令和 3 年度で終了する。